

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
デッサン基礎A											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	水野裕佳			実務 経験	有	職種	画家				
授業概要											
基礎的な描画技法などを学び、描画力を高めます。											
到達目標											
デッサンの基本的要素(構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感など)を理解する。また、自分の絵を客観的に見られるようにするとともに、ものを見る力(観察眼)を養うことで同様に自身の作品に反映させることができるようになる。水彩色鉛筆などの水彩画材を使用し、鉛筆デッサンに共通する技術を習得する。各色域が起こす視覚現象や効果について理解し、配色について考えることができる。フィールドワークでは季節や時間帯の変化が起こす現象を観察し、理解することができる。											
授業方法											
鉛筆でのデッサン実技が授業の主体になる。これまでデッサンの経験の有無は個人差があるため、描き易いモチーフから授業を進めていく。一つの課題が終わるごとに課題作品を講評する。他者の作品と比べることにより、自分の絵のくせや個性を発見できる。描く速度を向上させるために各授業毎に人物クロッキーを5分x2回実施する。鉛筆と色鉛筆による描画実技が授業の主体になる。描き易いモチーフから授業を進めていく。一つの課題が終わるごとに課題作品を講評する。他者の作品と比べることにより、自分の絵のくせや個性を発見できる。											
成績評価方法											
課題作品の評価を主体とする。また、授業参加度や授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業開始時に実技のポイントなどを説明するので遅刻厳禁。クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴム、色鉛筆、コンテは毎回持参すること。課題作品はできるだけ授業時間内で仕上げるように留意すること											
教科書教材											
クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴム、色鉛筆、コンテ、水筆、デッサンクロス。参考書・参考資料等は授業中に指示する											
回数	授業計画										
第1回	【ガイダンス、鉛筆での明暗の階調】デッサンをする上での道具や用具の使い方について理解する										
第2回	【幾何形体(多面体)を描く】基本的なデッサンのプロセスを理解する										
第3回	【幾何形体(球、円柱、円錐)を描く】明度の違いは、光源との距離と光源に対する面の傾きによって決まる事を理解する										

2023年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

デッサン基礎A

第4回	【幾何形体を描く】構図に注意し、遠近感を出すことに考慮する
第5回	【物を持つ手を描く】形態の把握と質感の違いを理解し、表現に結びつける
第6回	【ペットボトルを描く】透明感のある物の描き方を習得する
第7回	【静物デッサン(ビンとレンガ)】構図と質感を考慮して描写する
第8回	【足の石膏デッサン】空間の認知
第9回	【石膏像デッサン(頭像)】基本的な石膏像デッサンのプロセスを理解する
第10回	【石膏像デッサン(胸像)】質感、量感、明度などに注意し、存在感のある作品に仕上げる
第11回	【靴を描く】形態の把握と質感の描写
第12回	【紙風船を描く】質感や色味の表現を理解する
第13回	【人物スケッチ、クロッキー】人体のプロポーションを理解する
第14回	【静物デッサン(牛骨、布、金属製品)】モチーフの前後関係、遠近感、構図に注目して描写する
第15回	【静物デッサン(牛骨、布、金属製品)】構図と質感、存在感などを考慮して描写する

2023年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

デッサン基礎A

第16回	【ガイダンス、色の基本概念】色相環を描いて、色彩を理解する
第17回	【平面構成】補色を使って、色の組み合わせを考える
第18回	【果物を描く】スケッチ、おおまかな形と色をとらえて描写する
第19回	【植物を描く】構図に注意し、水彩技法を習得する
第20回	【フィールドワーク】季節による変化を感じながら景色をスケッチする
第21回	【写真をスケッチする】写真を組み合わせたり、空想を取り入れながら画面構成について考える
第22回	【植物と花瓶を描く】透明感のある物の着彩を習得する
第23回	【静物画を描く(1)】構図に注意し、空間的に彩色する
第24回	【静物画を描く(2)】水彩デッサンを用い、空間的に描き込む
第25回	【平面デザイン(1)】ブランドロゴとコンセプトを考え彩色する
第26回	【平面デザイン(2)】コンセプトと彩色のポイントを発表する
第27回	【手を描く】補色を使い、明度を考慮して彩色する

2023年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

デッサン基礎A

第28回

【フィールドワーク】季節による変化を感じながら景色をスケッチする

第29回

【ハガキ制作】言葉と挿絵を使って彩色する

第30回

【人物スケッチ】色鉛筆二色使いでドローイングする